

安全データシート

作成日 2010年 7月 2日
改訂日 2014年 2月 24日

1. 製品及び会社情報

製品の名称

レジアンダー混和液 B液

会社名

アサヒボンド工業株式会社

住所

東京都板橋区大谷口北町3-7

担当部門

営業部

電話番号

03-3972-4929

FAX番号

03-3972-4583

緊急連絡電話番号

営業部 03-3972-4929

推奨用途及び使用上の制限:
整理番号 10712

モルタルやコンクリートの下地調整に限る。

2. 危険有害性の要約

GHS分類

物理化学的危険性

引火性液体

区分外

健康に対する有害性

急性毒性(経口)

区分外

急性毒性(経皮)

区分外

急性毒性(吸入:粉じん、ミスト)

区分外

皮膚腐食性/刺激性

区分外

眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性

区分外

皮膚感作性

区分1A

特定標的臓器・全身毒性(単回ばく露)

区分外

環境に対する有害性

水生環境急性有害性

区分外

水生環境慢性有害性

区分外

* 上記で記載がない危険有害性は、分類対象外か分類できない。

ラベル要素

絵表示又はシンボル



注意喚起語

警告

危険有害性情報

アレルギー性皮膚反応を引き起こすおそれ

注意書き

【安全対策】

保護手袋を着用すること。

粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。

汚染された作業衣は作業場から出さないこと。

【応急措置】

・皮膚刺激または発疹が生じた場合は、医師の診断/手当を受けること。

・皮膚に付着した場合は、多量の水で洗うこと。

・汚染された衣類を再使用する場合には洗濯すること。

3. 組成、成分情報

化学物質・混合物の区別

混合物

化学品又は一般名

変性ポリアミドアミン

危険有害成分

化学名又は一般名

濃度又は濃度範囲

CAS番号

官報公示整理番号

メタ-キシリレンジアミン

0.3%未満

1477-55-0

(3)-303(化審法・安衛法)

4. 応急措置

皮膚に付着した場合

直ちに汚染された衣類をすべて脱ぐこと/取り除くこと。皮膚を多量の水で洗うこと。

汚染した衣類を再使用する場合には洗濯すること。

気分が悪い時は、医師に連絡すること。皮膚刺激または発疹が生じた場合は、医師の診断/手当を受けること。

目に入った場合

水で数分間注意深く洗うこと。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。眼の刺激が続く場合は、医師の診断/手当を受けること。

皮膚刺激または発疹が生じた場合

医師の診断/手当を受けること。

5. 火災時の措置

不燃性である。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、 保護具及び緊急時措置	直ちに、全ての方向に適切な距離を漏洩区域として隔離する。 関係者以外は近づけない。 作業者は適切な保護具を着用し、皮膚への接触やガスの吸入を避ける。
環境に対する注意事項	河川等に排出され、環境中へ影響を起ささないように注意する。 環境中に放出してはならない。
回収、中和	水のような液なので、バケツやポリカップ等ですくいとして容器に移す。残渣は、乾燥した土、砂あるいは不燃性物質で吸収し、あるいは覆って容器に移す。
封じ込め及び浄化の方法・機材	漏れを止める。
二次災害の防止策	排水溝、下水溝、地下室、あるいは狭い場所への流入を防ぐ。

7. 取り扱い及び保管上の注意

取り扱い	
技術的対策	「8. 暴露防止及び保護措置」に記載の設備対策を行い、保護具を着用する。
局所排気・全体換気	換気がとくに必要ではない。
安全取扱い注意事項	取り扱い後、手や顔をよく洗い、うがいをすること。 保護手袋を着用すること。 ガス／ミスト／蒸気／スプレーを吸入しないこと。 環境への放出を避けること。
接触回避	「10. 安定性及び反応性」を参照。
保管	
混触禁止物質	「10. 安定性及び反応性」を参照。
保管条件	酸化剤、酸から離して保管する。 容器を密閉して、30℃以下の風通しのよいところで施錠して保管すること。 とする。
容器包装材料	ポリ容器に保管する。

8. 暴露防止及び保護措置

管理濃度	設定されていない。
許容濃度(暴露限界値、生物学的指標)	
日本産衛学会(2007年版)	設定されていない。
ACGIH(2007年版)	メタ-キシリレンジアミンTLV-STEL 0.1mg/m ³ 皮膚吸収性有り
設備対策	取り扱い作業場には洗眼器と安全シャワーを設置すること。
保護具	
手の保護具	耐水性(不浸透性)の手袋
衛生対策	取り扱い後、手や顔をよく洗い、うがいをすること。 汚染された作業衣は作業場から出さないこと。 汚染した衣類を再使用する場合には洗濯すること。

9. 物理的及び化学的性質

外観	淡黄色の低粘度透明液体
臭い	アミン臭
pH	10.0～11.0
融点・凝固点	データなし
沸点、初留点及び沸騰範囲	データなし
引火点	検出できない
爆発範囲	データなし
蒸気圧	データなし
蒸気密度	データなし
比重	1.0～1.1(23/23℃)
溶解度	水に可溶。
オクタノール／水分分配係数	データなし
自然発火温度	データなし
分解温度	データなし
臭いの閾値	データなし
蒸発速度	データなし
燃焼性(固体・ガス)	該当しない

10. 安定性及び反応性

安定性	通常の手扱い条件下では安定であるが、長時間の空気との接触では変質する。
反応性	アルカリ性物質であり、また分子内にアミノ基を有しており、炭酸ガス、酸性物質、エポキシ化合物及びイソシアネート化合物等と反応する。
避けるべき条件	過度の加熱。空気との接触。
混触危険物質	炭酸ガス、酸性物質、エポキシ化合物及びイソシアネート化合物等
危険有害な分解生成物	アミン類、アンモニア、燃焼等によるCO、NO _x

11. 有害性情報

急性毒性

経口

区分外

以下の区分の急性毒性(経口)の物質を含む。

区分4 メタキシリレンジアミン

ラット LD₅₀ 660-980mg/kg

メタキシリレンジアミンの含有量が0.3%未満と少ないので区分外とした。

経皮

区分外

以下の区分の急性毒性(経皮)の物質を含む。

区分4 メタキシリレンジアミン

ウサギ LD₅₀ 2000mg/kg

メタキシリレンジアミンの含有量が0.3%未満と少ないので区分外とした。

吸入

区分外

以下の区分の急性毒性(ミスト)の物質を含む。

区分3 メタキシリレンジアミン

ラット LC₅₀ 4時間:0.8mg/L

メタキシリレンジアミンの含有量が0.3%未満と少ないので区分外とした。

皮膚腐食性/刺激性

区分外

以下の区分の皮膚腐食性/刺激性の物質を含む。

区分1 メタキシリレンジアミン

メタキシリレンジアミンの含有量が0.3%未満と少ないので区分外とした。

眼に対する重篤な損傷・刺激性

区分外

以下の区分の眼に対する重篤な損傷・刺激性の物質を含む。

区分1 メタキシリレンジアミン

メタキシリレンジアミンの含有量が0.3%未満と少ないので区分外とした。

皮膚感作性

アレルギー皮膚炎を引き起こす恐れ(区分1A)

以下の区分の皮膚腐食性/刺激性の物質を含む。

区分1A メタキシリレンジアミン

含有量をもとでの加算計算で、区分1Aとなった。

生殖細胞変異原性

データなし

発がん性

データなし

生殖毒性

データなし

特定標的臓器・全身毒性(単回ばく露)

区分外

以下の区分の特定標的臓器・全身毒性(単回ばく露)の物質を含む。

区分1 メタキシリレンジアミン(呼吸器)

メタキシリレンジアミンの含有量が0.3%未満と少ないので区分外とした。

特定標的臓器・全身毒性(反復ばく露)

データなし

吸引性呼吸器有害性

分類できない

12. 環境影響情報

水性環境急性有害性

区分外

以下の区分の水性環境急性有害性の物質を含む。

区分3 メタキシリレンジアミン

藻類 セネデスムス EC₅₀(72時間) 14mg/L

メタキシリレンジアミンの含有量が0.3%未満と少ないので区分外とした。

水性環境慢性有害性

区分外

以下の区分の水性環境慢性有害性の物質を含む。

残留性・分解性

区分3 メタキシリレンジアミン

難分解性:BOD分解度:22%

生体蓄積性

区分3 メタキシリレンジアミン

低濃縮性:BCF<2.7

メタキシリレンジアミンの含有量が0.3%未満と少ないので区分外とした。

オゾン層への有害性

本製品はモントリオール議定書の付属書にリストアップされていないため、分類できないとした。

13. 廃棄上の注意

残余廃棄物

廃棄においては、関連法規ならびに地方自治体の基準に従うこと。

都道府県知事などの許可を受けた産業廃棄処理業者、もしくは地方公共団体が

その処理を行っている場合にはそこに委託して処理する。

廃棄物の処理を委託する場合、処理業者等に危険性、有害性を充分告知の上処理を委託する。

汚染容器及び包装

容器は清浄にしてリサイクルするか、関連法規ならびに地方自治体の基準に従って適切な処分を行う。

空容器を廃棄する場合は、内容物を完全に除去すること。

14. 輸送上の注意

国際規制

国連番号

該当しない。

国連分類

該当しない。

海洋汚染物質

該当しない。

国内規制

陸上規制情報

消防法の規定に従う。

海上規制情報

非危険物

航空規制情報

非危険物

特別の安全対策

輸送に際しては、直射日光を避け、容器の破損、腐食、漏れのないように積み込み、荷崩れの防止を確実に行う。

食品や飼料と一緒に輸送してはならない。

15. 適用法令

消防法

非危険物

労働安全衛生法

名称等を通知すべき有害物

(法第57条の2、施行令第18条の2別表第9)

メタ-キシリレンジアミン

毒物及び劇物取締法

該当しない。

化学物質排出把握管理促進法
(PRTR法)

該当しない。

16. その他の情報

JAIA-005402-F☆☆☆☆

JAIA-400359-4VOC基準適合

参考文献

1)製品安全データシートの作成指針

日本化学工業協会

2)GHS分類結果データベース

独立行政法人製品評価技術基盤機構

3)日化協「緊急時応急措置指針」

記載内容は現時点で入手できる資料、情報、データにもとづいて作成しておりますが、含有量、物理化学的性質、危険・有害性等に関しては、いかなる保障をなすものではありません。また、注意事項は通常の取り扱いを対象としたものなので、特殊な取り扱いの場合には、用途・用法に適した安全対策を実施の上、ご利用下さい。